

ここが聞きたい 一般質問

市営工事発注状況 (130万円以上) (千円)

区	平成18年度		平成19年度		業者数
	請負額	件数	請負額	件数	
水沢区	1,582,241	74	927,283	52	188
江刺区	2,794,114	132	1,872,701	137	103
前沢区	1,153,341	42	929,066	48	51
胆沢区	1,164,595	62	1,140,817	52	97
衣川区	450,301	15	374,341	46	16

入院患者の受け入れは困難であるから重急性病床の拡大にあわせ146床に削減します。

市営工事の発注状況は、各区の均衡ある発展と
言えないのでは



おいかわ よしお
及川 善男
議員

質問 市長は市政運営の基本として「対話の市政、奥州市の一体感の醸成と各自治区の均衡ある発展」を標榜していますが、諸施策にどのように推進されていますか。

市営工事の発注状況を見ると、昨年度は水沢区が52件・9億円、江刺区137件・18億円、前沢区48件・9億円、胆沢区52件・11億円、衣川区46件・3億円となっています。この工事は各区毎に発注されているので、人口や業者数との関係でも均衡ある発展とはいえないのではないかと思います。

市長 新市建設計画、総合計画に基づき、財政規模に応じた事業配分を行っています。

質問 10月13日から8日間の予定で計画されている、オーストリアのロイテ市等の姉妹都市訪問の目的は何ですか。計画の内容を見た市民の中には、「奥州市が未曾有の震災に合い、災害本部が設置され、災害復興がこれからという時に、本部長である市長が長期に海外に出かけなければならないほど、特別の意義がある訪問とは思えない」との疑問の声がありますが、目的と内容について伺います。

市長 9月中旬に、災害対策本部を警戒本部に切り替え、本部長は市民環境部長にします。ロイテ市は、合併前の江刺市が締結した姉妹都市で、6年ごとに訪問し合うことになっています。訪問団は20人（市民参加者は実費負担）で、費用は203万円です。

〇〇大学誘致について 地域通貨について



さとう くに
佐藤 邦雄
議員

質問 市民の多くが大学誘致には期待していると思います。様々な理由でなかなか難しいと思います。進展はありますか。アメリカやヨーロッパでは大学生より大学院生の方が多く日本でも専門職大学院は各大学とも、毎年定員を大幅に伸ばしています。地方に大学院を求めている大学も多いと聞きます。私は大学院の誘致がより現実だと思います。大学の夏期講座や通信教育のスクーリングなどを組み合わせて、進めるのも一考だと思えますが市長の考えを伺います。

市長 大学誘致は様々なアンテナを立て、情報を収集していますが大変難しい状況です。

「ネットワーク大学」を研究してみたいと思います。ご提案の大学院誘致も当然視野に入れたと思います。知識集積型都市を目指したいと考えています。

質問 以前地域通貨について質問

した際の市長答弁は有効な地域活性化策として推進するとしていましたが、その後について伺います。総務省で進めている情報通信技術を使ったモデル事業を進めていて、相当に様変わりしております。私は「米本位」の地域通貨がいいと思いますので、農協などの団体とも協議しながら、出来ればプロジェクトを組織して、本気で取り組んで欲しいと思いますがいかがでしょうか。

市長 研究会を立ち上げて勉強をはじめたところです。来年度は総合計画に取り入れて本気でやりたいと思います。「米本位」となると相当大掛かりになるので他団体とも協議しながら進めたいと考えています。

〇職員、特別職の給与について 要書3件の対応について



たかはし みずお
高橋 瑞男
議員

質問 合併項目の中に職員、特別職の給与について、職員の処遇、及び給与の適正化の観点から合併後に統一とあるが、いつが統一の時期か。また3月の一般質問時点